特定個人情報を取り扱う業務に関するチェックリスト（**契約前確認用**）

特定個人情報を取り扱う業務を受託するにあたり、個人情報、特定個人情報等の重要情報に関する取り扱いの実施状況については、以下のとおりです。

1. 件名　市県民税テレビ電話・窓口応対業務に係る人材派遣契約
2. 提出日　令和６年　　月　　日

３．会社名等

法人名：

代表者：

担当者：

４．取扱状況

（１）【一般事項】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 確認事項 | 実施状況 | 説明欄 |
| ○（実施している（実施予定））×（実施していない） | 実施状況が、「実施していない」場合は、その理由を記入。 |
| １ | 個人情報、特定個人情報等の重要情報（以下、「重要情報」という。）の取り扱いに関する管理規程等を定め、遵守しているか。 |  |  |
| ２ | 重要情報の取り扱いに関する総括責任者を選定して管理組織を整備しているか。 |  |  |
| ３ | 重要情報の取り扱いに関する自己点検・監査等を実施しているか。 |  |  |
| ４ | 情報処理業務を行う場所及び情報を保管する施設その他情報を取り扱う場所において、入退室の規制及び防災防犯対策等を講じているか。 |  |  |
| ５ | 従業員（派遣労働者等を含む。以下同じ。）に対し、業務を通じて知り得た重要情報を正当な理由なく他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないよう周知徹底しているか。 |  |  |
| ６ | 従業員に対し、業務に関する重要情報を安全に管理するよう必要かつ適切な監督を行っているか。 |  |  |
| ７ | 従業員に対し、業務に関する情報を取り扱う場合に遵守すべき事項、関係法令に基づく罰則の内容等適切な履行のために必要な事項に関する研修等の教育を実施しているか。 |  |  |
| ８ | 重要情報等の受け渡し・持ち出し等に関し、台帳等に記録され、その履歴が確認できるようになっているか。 |  |  |
| ９ | 第三者から預託された情報を、権限のない者が見ることのできない体制（施錠管理等の物理的対策及び電子ファイルへのアクセス制御の実施等）をとっているか。 |  |  |
| 10 | 第三者から預託された情報を、適切に保管する場所を確保しているか。 |  |  |
| 11 | 契約終了後、第三者から預託された情報（当該契約により収集した情報を含む）の返却・廃棄・消去を適切に行っているか。 |  |  |

（裏面につづく）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 確認事項 | 実施状況 | 説明欄 |
| ○（実施している（実施予定））×（実施していない） | 実施状況が、「実施していない」場合は、その理由を記入。 |
| 12 | 重要情報の格納又は処理を行うにあたって、従業員個人のパーソナルコンピュータ等の電子計算機又は電子記録媒体を使用していないか。 |  |  |
| 13 | 重要情報を処理する電子計算機にウイルス対策ソフトウェアを導入し、最新のウイルス定義ファイルへの更新を行っているか。 |  |  |
| 14 | 重要情報の処理に関し、外部委託を行う場合の安全管理の手続きが定められ、それに基づいた手続きが取られているか。 |  |  |
| 15 | 情報の漏えいや改ざん等の情報セキュリティ事故が発生したときに備え、速やかに報告するための緊急時連絡体制や対応手順を整備しているか。 |  |  |